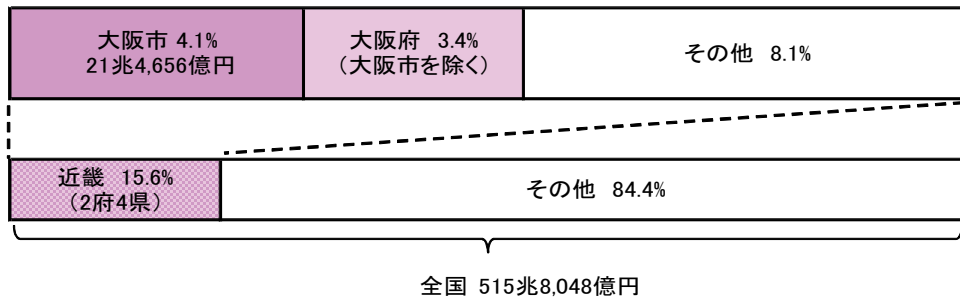


⑤大阪経済の現況

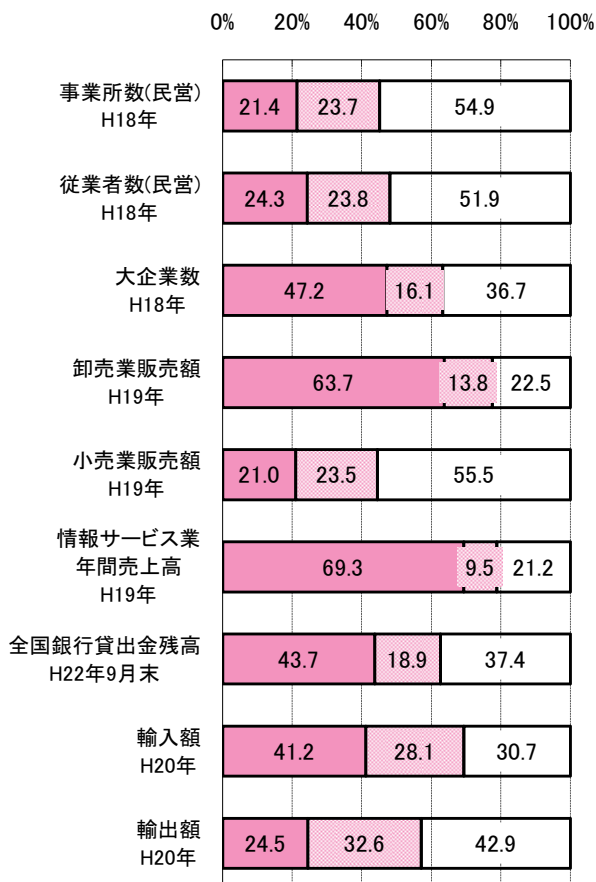
- 大阪都市圏の中核である大阪市の市内総生産(名目)は、21兆4,656億円(平成19年度)となっており、国内総生産(515兆8,048億円*)の約4%を占めています。
- 国内総生産の約16%に相当する近畿圏(2府4県*)の域内総生産のうち、約1/4を大阪市が占めるなど、大阪市の経済活動が集中していることが分かります。

(*)平成19年(暦年値) (*2)大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、奈良県、滋賀県の6府県

市内総生産(名目)(平成19年度)



経済活動の規模(近畿内シェア)

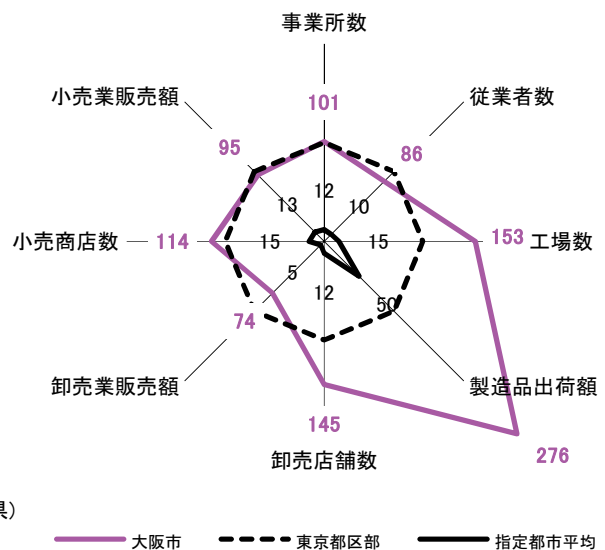


□大阪府 □大阪府(大阪を除く) □その他(大阪を除く1府4県)

- 大阪市経済の特徴として、各種産業の集積密度が高いことがあげられます。

- 主要な産業・経済指標を単位面積当たりで換算した「密度」で比較すると、東京都区部に匹敵しています。

産業活動の密度の比較



資料: 大阪の経済2010年版、全国銀行協会「金融」